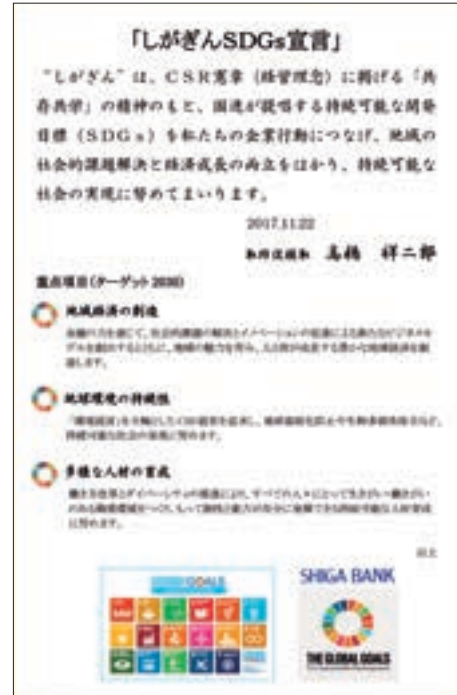


「経済と環境と社会の好循環」で持続可能な社会を目指す

取締役頭取を委員長とするCSR委員会において、当行が優先的に取り組むべき課題を特定しました。2017年11月には、地方銀行初となる「しがぎんSDGs宣言」を表明。国連が提唱するSDGsを私達の企業行動につなげ、社会的課題の解決により、経済と環境と社会の好循環を実現し、持続可能な社会の実現を目指しています。



重点課題(マテリアリティ)

CSR委員会で議論を重ね重点課題を特定しました。



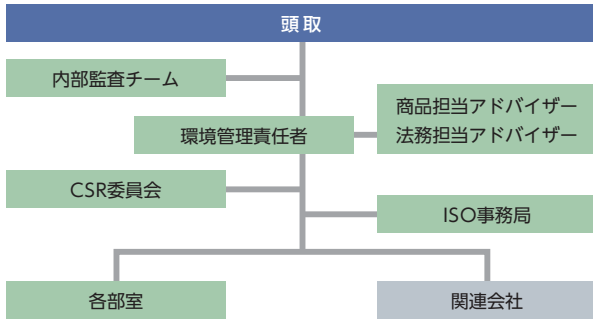
重点取組項目



当行のCSR基盤

CSR活動の中長期的計画や毎年度の取組内容を組織横断的に協議するため、頭取を委員長とする「CSR委員会」を設置しています。

環境マネジメント組織図

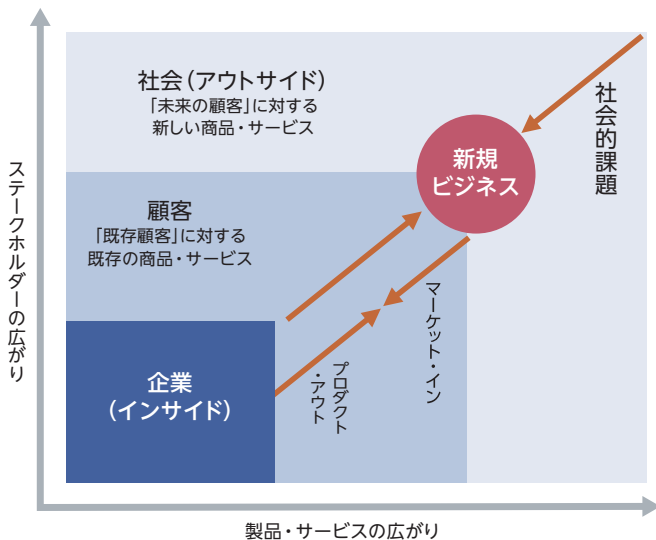


●環境方針(1999年10月制定・2010年4月改定)
<https://www.shigagin.com/csr/policy/index.html>

●生物多様性保全方針(2010年8月制定)
<https://www.shigagin.com/csr/policy/hozen.html>

SDGsをビジネスにつなげる

滋賀銀行は、SDGsをビジネスにつなげることが地域社会の持続可能な発展につながるものと考えています。当行は、課題解決型金融情報サービス業として、社会的課題を起点とした新たなビジネスモデル(アウトサイド・イン)の創出に取り組んでいきます。



イニシアティブへの支持表明

滋賀銀行は、地方銀行で唯一、国連環境計画・金融イニシアティブ(UNEP FI)に署名するなど、経済的発展とESG(環境・社会・ガバナンス)を統合・推進する各イニシアティブへの支持を表明し、その趣旨を踏まえた取り組みを推進しています。



TOPICS

水質浄化技術を活用したフグの陸上養殖

滋賀銀行は、平等院鳳凰堂の阿字池(宇治市)や円覚寺の妙香池(鎌倉市)の水質浄化技術を持つ株式会社ウイルステージ様(滋賀県草津市)に、「ニュービジネスサポート資金(SDGsプラン)」第1号を実行しました。さらに、同社は、この水質浄化技術を応用したフグの陸上養殖事業に取り組み、当行は「しが6次産業化ファンド」を通じた出資により支援。この取り組みは、水質汚染防止、食の安定供給に加え、地域の雇用創出など持続可能な社会づくりに貢献しています。

